

下水道展 2012 併催行事資料

第4回 EWA/WEF/JSWA 特別会議プレイベント

アジアセッションプログラム (案)

開催日時:平成 24 年 7 月 24 日 (火)

開催場所:神戸市国際会議場

<日韓、日中、日越、日英同時通訳>

時 間	内 容
13:30-13:35	日本下水道協会開会挨拶 公益社団法人 日本下水道協会理事長 安 中 徳 二
13:35-13:55	【日本代表基調講演】 日本における下水道整備の課題と現状 (仮題) 公益社団法人 日本下水道協会常務理事 佐 伯 謹 吾
13:55-14:15	【韓国代表基調講演】 韓国における海外水産業ビジネス戦略、下水道に関する規制の強化による市町村の動向 韓国上下水道協会 常勤副会長 崔 龍 喆
14:15-14:35	【中国代表基調講演】 北京都市部での浸水とその対策 中国土木工程学会水工業分会常務副理事長 張 韻 (Zhang Yun)
14:35-14:55	【台湾代表基調講演】 台湾における下水道の課題と解決策 (仮題) 社団法人台湾下水道協会理事 南区処長 彭 振 聲 博士 (Pong Cheng Sheng)
14:55-15:15	【ベトナム代表基調講演】 ベトナムにおける下水道の課題と解決策 (仮題) ベトナム上下水道協会副会長 Hoang Due Thao
15:15-15:35	【インド代表基調講演】 インドにおける下水道事業の現状と今後 インド工科大学准教授 Nadeem Khalil
15:35-15:40	閉会挨拶 公益社団法人 日本下水道協会常務理事 石 川 清
15:50-16:10	【ベトナム上下水道協会と日本下水道協会のMOU調印式】 ベトナム上下水道協会副会長 Hoang Due Thao 公益社団法人 日本下水道協会理事長 安 中 徳 二

第4回 EWA/WEF/JSWA 特別会議

21世紀の世界を牽引する下水道の最新技術と成功事例 プログラム (案)

場所：神戸市国際会議場

<7月26日(木)>

時 間	内 容		
9:00-9:15	<p align="center">開会式</p> <p align="center">公益社団法人 日本下水道協会理事長挨拶 安中 徳二 神戸市副市長開会挨拶 国土交通省水管理・国土保全局下水道部流域管理官挨拶 高島 英二郎</p>		
9:15-10:15	<p align="center">JSWA 基調講演</p> <p align="center">「はやぶさチームリーダーが語る成功の鍵 (仮題)」 川口 淳一郎氏 宇宙航空研究開発機構 (JAXA) 宇宙科学研究所 宇宙航空システム研究系教授</p>		
10:15-10:55	<p align="center">WEF 基調講演</p> <p align="center">「米国における下水道事業の政策および仕組み、公共団体と企業の協働—環境保護庁(EPA)から市町村まで— (仮題)」 マット・ボンド氏 WEF 会長、Black & Veatch 准副社長</p>		
10:55-11:35	<p align="center">EWA 基調講演</p> <p align="center">水のヨーロッパ年 2012—進むヨーロッパのチャレンジ ヨハネス・ロウハウス氏 EWA 会長、ドイツ上下水道協会専務理事</p>		
11:35-12:50	<p align="center">昼 食</p>		
12:50-13:10	<p align="center">功労者表彰 (デール・ジェイコブソン氏元 WEF 会長、ヨハネス・ロウハウス氏 EWA 会長)</p>		
13:10-13:30	<p align="center">日本の下水道技術の展望 公益社団法人 日本下水道協会技術研究部長 植松 龍二</p>		
セッション1：下水処理 (座長：佐藤 弘泰 東京大学大学院准教授)			
13:30-14:00	流域管理への統合的アプローチによる流域の管理	Christoph Brepols	ドイツ EWA
14:00-14:30	モデリングの成功事例 – 活性汚泥モデルの使用 ガイドライン	Dr. Sylvie Gillot	フランス EWA
14:30-15:00	MBR 法における膜ファウリング低減の試み	松山 秀人	神戸大学大学院 教授 JSWA
15:00-15:30	インドの都市下水道：持続可能な枠組み内での現在のシナリオと今後の技術	Nadeem Khalil	インド JSWA
15:30-15:40	ネットワーキング休憩		
セッション2：雨天時の下水対策 (座長：佐藤 弘泰 東京大学大学院准教授)			
15:40-16:10	都市雨水排水のリスクに基づいたアプローチ—ドイツの展望	Andre Nieman	ドイツ EWA
16:10-16:40	既存沈殿池を使用した高速ろ過施設の全天候型活用について	藤井 政博	大阪市 JSWA
16:40-17:10	雨水流出抑制とモニタリング (仮)	古米 弘明	東京大学大学院 教授 JSWA

<7月27日(金)>

セッション3：微量化学物質 (座長：田中 宏明 京都大学大学院教授)			
9:00-9:30	日本の下水道における医薬品92物質の存在実態とその環境リスク	小森 行也	土木研究所 JSWA
9:30-10:00	人為的化合物 – 問題と解決	Prof. Wolfgang Firk	ドイツ EWA
10:00-10:30	ルール水組合の Schwerte 下水処理場における微量汚染物質の大規模高度処	Dr. Kreuzinger	ドイツ EWA
セッション4：資源回収と持続可能な都市 (座長：デール・ジェイコブソン元 WEF 会長)			
10:30-11:00	A-JUMP- MBR 新プロジェクトで進化する日本の下水道	原田 一郎	国土技術政策総合研究所 JSWA
11:00-11:30	中国国内の下水処理と再資源化に関する研究計画	Zheng Xingcan	中国 JSWA
11:30-12:00	震災を契機とした持続可能な下水道システムの構築～神戸市における取組み～	田仲 博昭	神戸市 JSWA
12:00-13:00	昼 食		
13:00-13:30	サンフランシスコ湾地域の将来：下水を資源とした－持続な都市づくり	Mike Conner	米国 WEF
13:30-14:00	日本におけるリン回収とその取組み	橋本 敏一	日本下水道事業団 JSWA
14:00-14:30	下水処理における水質改善と温暖化ガス排出削減の両立を目指した新たな取組	引地 いづみ	東京都 JSWA
14:30-14:40	ネットワーキング休憩		
14:40-15:10	ポスターセッション		
セッション5：インフラの老朽化 (座長：堀江 信之 国土交通省国土技術政策総合研究所下水道部長)			
15:10-15:40	下水コンクリート管の抗硫酸塩対策と実践	Dr. Hwang C.L	台湾 JSWA
15:40-16:10	下水管のリハビリ – ドイツの経験	Johannes Lohaus	ドイツ EWA
16:10-16:40	下水管渠の状態と流下能力評価の進歩－米国環境保護庁 SSOAP ツールボックスの開発と適用	Sirini Vallabhaneni	米国 WEF
16:40-16:50	閉会式 公益社団法人日本下水道協会常務理事挨拶 佐伯 謹吾		

レセプション (特別会議1日目終了後)

日 時：平成24年7月26日(木) 18:00～20:00

会 場：神戸ポートピアホテル 地下1階 偕楽 (カイラク)

ISO 国際水ワークショップ ～Global Water Challenge, How ISO standards help?～ 開催案内

◆ご案内

「水」に関わる市場は、今後国際的に大きく拡大します。世界環境サミット（R I O+20）においても大きな課題になっています。世界各国で様々な技術が開発され市場獲得に凌ぎを削っております。我が国も、培ってきた高度な技術をもとに国を挙げて、市場獲得に取り組んでいます。その中で「標準化」は、技術を合理的に使う一つの重要なビジネスツールとして注目を集めています。

最も普遍性のある国際標準を作成する組織、I S O（国際標準化機構）でも、「水」は重要な開発テーマとなっており、I S O理事会及び個別技術委員会等で、標準化戦略の検討及び規格開発を行っております。そしてこの度、次の目的をもった、国際ワークショップを開催することが決定されました。

- 水に関連する規格開発の認識を向上し、それに関わる技術を広め、水の知識及びベストプラクティスを共有し、世界規模での必要とされるソリューションを広める。
- 世界的な水への挑戦に取り組むための規格化の提案及び調査を行う。
- この分野における新たなI S O規格の開発のための優先順位を特定し、具体的な行動計画を特定する。

このワークショップでは、国内、海外の水技術の第1人者たちによる講演及びパネルディスカッションを行います。テーマも多岐に渡り、また、国際標準化の最新動向も把握できるなど、「水」に関連する業務に携わっている方には必ず役に立つ内容としております。この機会をとらえ、是非ご参加いただけますよう、お誘い致します。

◆開催日時・開催地

開催日時：平成24年7月25日（水）～26日（木）

開催場所：神戸国際会議場 その他

参加料：会員 1,050円（税込） 非会員 1,575円（税込）

※会員は、社団法人日本水道協会、公益社団法人日本下水道協会、一般財団法人日本規格協会の会員です。

プログラム、申込方法：下記ウェブサイトを参照（又は、検索画面で「ISO水ワークショップ」と検索）

<http://www.jsa.or.jp/water-workshop/index.html>

事務局：一般財団法人 日本規格協会

共同事務局：厚生労働省 国土交通省 社団法人 日本水道協会 公益社団法人 日本下水道協会

問い合わせ先：一般財団法人 日本規格協会 規格開発部 千葉祐介 (isowater@jsa.or.jp)

◆プログラム（簡略版）

時間割	説明内容	講演者/パネリスト
7月25日（一日目）		
09:00～10:00	開会挨拶、ワークショップの目的紹介など	（一財）日本規格協会 ISO中央事務局
10:00～12:00	講演及びパネルディスカッション1 テーマ：＜水処理及び水衛生の技術及びサービス＞ 目的：水技術及び水の衛生のために必要なニーズを満たすための技術及びサービスを国際標準化がどのように提供できるか？	堀江信之氏（国土技術政策総合研究所） 他、オーストラリア、中国、ブラジル
14:00～16:30	講演及びパネルディスカッション2 テーマ：＜水及びコミュニティの持続可能性＞ 目的：水及びコミュニティの持続可能性を国際標準化がどのように発展させることができるか？	有吉寛記氏（日本水道工業団体連合会） 豊久志朗氏（株式会社神鋼環境ソリューション） 他、イスラエル、フランス、アメリカ
7月26日（二日目）		
09:00～11:00	講演及びパネルディスカッション3 テーマ：＜アセット、リスク及び危機管理＞ 目的：水に関連するアセット、リスク及び危機を管理する上で、国際標準化がどのように役に立つか。	東京大学 沖大幹教授 仙台市 水谷哲也氏 他、ドイツ、フランス
11:15～12:30	まとめ等	東京都市大学 長岡裕教授 他

※書籍「水ビジネスを制する標準化戦略」 6月15日に日本規格協会にて発売！